



第4回電気工事技能競技全国大会 記念誌

主催：全日本電気工業事業工業組合連合会

主管：全日本電気工業事業工業組合連合会 技能競技委員会

共催：各ブロック電気工事組合連合会・各都道府県電気工事(業)工業組合

後援：経済産業省・国土交通省・文部科学省・神奈川県教育委員会・横浜市

(公社)全国工業高等学校長協会

全日本電気工業事業工業組合連合会 技能競技委員会 **JEEF**

選ばれし精鋭が決戦の地に集結



第4回電気工事技能競技全国大会会場の横浜アリーナ

大会スケジュール

- ・令和4年11月30日(水) 学科競技 (非公開)
- ・令和4年12月 1日(木) 技能競技

時 間	概 要			場 所
7:30~	開 場			
8:15~ 9:00	開 会 式			アリーナ 式典会場
9:00~ 9:15	技能競技開始前準備			アリーナ 競技会場
9:15~12:25	▼ 技 能 競 技 ▼			
	高校生の部 9:15 ~ 11:25	女性の部 9:15 ~ 11:55	一般の部 9:15 ~ 12:25	
	▼ 作 品 公 開 ▼			
11:25~12:50	高校生の部 11:25 ~ 11:45	女性の部 11:55 ~ 12:15	一般の部 12:25 ~ 12:50	
	■ 作 品 審 査 ■			
11:45~15:50	高校生の部 11:45 ~ 12:45	女性の部 12:15 ~ 13:15	一般の部 12:50 ~ 15:50	
	15:50~16:45	(出展ブーススタンプラリー) NEW 「メーカーさんありがとう! わくわく大抽選会」		アリーナ 式典会場
17:10~17:55	表彰式・閉会式			
9:00~16:00	出展ブース	電設製品等展示		2階ロビー ※エントランス側
9:00~15:30		NEW スタンプラリー		

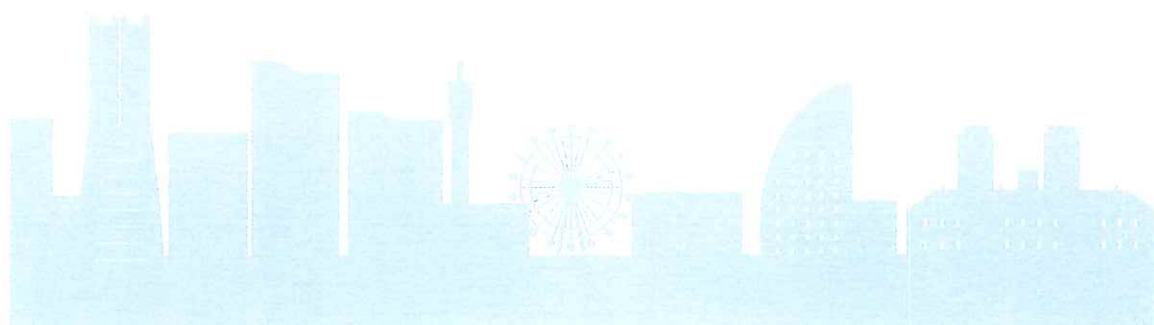
■大会テーマ

第4回電気工事技能競技全国大会

Go for it! その技術が未来を救う!

— もくじ —

・大会レポート	5
・結果発表	9
・大会式典	13
・祝辞	20
・大会フォトグラフ	26
・出場選手紹介	33
・出展企業	62
・大会資料	65
・広告	73

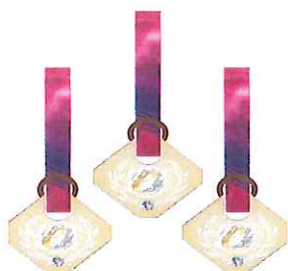


金賞受賞者の称号

電気工事技能競技全国大会では、金賞受賞者に対し、その栄誉を称え下記の称号が贈られます。



一般の部	JAPAN SKILL CHAMPION
女性の部	JAPAN SKILL LADY'S CHAMPION
高校生の部	JAPAN SKILL JUNIOR CHAMPION



一般の部	金賞	1名	賞状、金メダル、トロフィー、副賞
	銀賞	2名	賞状、銀メダル、トロフィー、副賞
	銅賞	3名	賞状、銅メダル、トロフィー、副賞
	敢闘賞	4名	賞状、副賞
	経済産業大臣賞	1名	金賞受賞者に対して贈呈
	安全作業大賞	1名	一般社団法人日本電気協会より、安全作業面の最優秀者に対して贈呈

女性の部	金賞	1名	賞状、金メダル、トロフィー、副賞
	銀賞	1名	賞状、銀メダル、トロフィー、副賞
	銅賞	1名	賞状、銅メダル、トロフィー、副賞
	国土交通大臣賞	1名	金賞受賞者に対して贈呈

高校生の部	金賞	1名	賞状、金メダル、トロフィー、副賞
	銀賞	1名	賞状、銀メダル、トロフィー、副賞
	銅賞	1名	賞状、銅メダル、トロフィー、副賞
	文部科学大臣賞	1名	金賞受賞者に対して贈呈

大会レポート



熱戦が繰り広げられた競技会場

— 大会概要 —

【選ばれし精鋭が決戦の地に集結】

第4回電気工事技能競技全国大会が令和4年12月1日、神奈川県横浜アリーナで開催された。

大会テーマは『Go for it！その技術が未来を救う！』

一般の部は全工組から1名とブロック代表を含む53名、女性の部が各ブロックから1名ずつの9名、全国工業高等学校長協会各ブロックから1名ずつ計9名の高校生が出場。過去最大となる総勢71名が部門ごとに頂点を目指して競技に臨んだ。

競技は、技能競技（実技）と前日の11月30日に実施された学科競技（非公開＝40分）の総合点で競われた。

技能競技は、各選手が課題に基づき競技パネルに作品を完成させるというもの【制限時間（一般：180分、女性：150分、高校生：120分）】。全国から選ばれた出場選手71名は培ってきた日頃の技術力を十分に発揮した。



技能競技前日に行われた学科試験



開会式の入場を待つ出場選手



開場を心待ちにしていた大勢の応援者

【選手・応援者の熱い思いが会場を埋め尽くす】

横浜アリーナは、開場と同時に大勢の応援者・見学者が入場。来賓を含め 2000 人をはるかに超える来場者の熱気であふれる大会となった。

開会式では、一般・女性・高校生の部の全選手が一人ずつ入場して大会への意気込みをステージ上で宣言。続いて、来賓として出席した第3回電気工事技能競技全国大会チャンピオンの小嶋一彦氏がチャンピオンフラッグを返還した後、選手を激励した。その後、出場者を代表して一般の部から鹿山真史選手、女性の部から石垣結選手、高校生の部から鈴木太介選手が力強く選手宣誓を行った。



大勢の応援者・見学者が見守る中
競技がスタートした



【プライドを胸に頂点を目指して激突】

全員で体操をして体をほぐしながら集中力を高めていく選手達は、開始を告げるホイッスルとともにKY（危険予知）で競技をスタートさせた。

選手は安全作業を第一に、制限時間内に正確・迅速に、そして魅せる施工の技術を競い合った。

大会では初の試みとしてYouTubeライブ配信によるポイント解説が実施された。視聴者を含めた大観衆の見守る中、競技に全力で取り組んだ選手たち。競技終了を告げるホイッスルと同時に全選手を称える大きな拍手が会場に鳴り響いた。



体操をして競技に臨む出場選手たち



YouTubeライブ配信放送席
技能競技運営部会の宮本氏(中央)小嶋氏(右)



結果発表



結果発表を待つ式典会場

— 表彰式 —

第4回電気工事技能競技全国大会 受賞者



受賞者と大会役員で記念撮影

▼受賞者一覧表

(敬称略)

一般の部	氏名	会社名	所属工組
金賞 経済産業大臣賞	鹿山 真史	(有)鹿山電気商会	福島県
銀賞	森田 貴久	堤電気(株)	佐賀県
銀賞	尾崎 歩	(株)ケンコウ	広島県
銅賞	佐藤 優磨	(株)平成電設	岩手県
銅賞	川部 哲平	岡田電工(株)鳥取営業所	鳥取県
銅賞	吉田 三四郎	(株)京真電設	大分県
敢闘賞	中居 涉	(株)堀電気	北海道
敢闘賞	吉村 陽平	(株)有馬電設	鹿児島県
敢闘賞	徳永 真成	日東電気工業(株)	北海道
敢闘賞	福富 競太	徳真電機工業(株)	徳島県
安全作業大賞	橋口 健太	こばた電設(株)	長崎県

女性の部	氏名	会社名	所属工組
金賞 国土交通大臣賞	瀧澤 早季穂	(有)瀧澤興業	新潟県
銀賞	小長谷 晴菜	大王電機(株)	静岡県
銅賞	森田 麻由実	(株)エレテック	熊本県

高校生の部	氏名	学校名
金賞 文部科学大臣賞	猪腰 哲平	福島県立平工業高等学校
銀賞	片山 翔太	愛媛県立今治工業高等学校
銅賞	坂木 翔紀	島根県立松江工業高等学校

— 表彰式 —

一般の部



前列右から橋口選手、尾崎選手、森田選手、鹿山選手、佐藤選手、川部選手、吉田選手、
後列右から長峯 経済産業大臣政務官（経済産業大臣代理）、米沢会長、中野審査員長

女性の部



前列右から小長谷選手、瀧澤選手、森田選手
後列右から坂井 国土交通省・建設関連業振興室長（国土交通大臣代理）、米沢会長、中野審査員長

高校生の部



前列右から片山選手、猪腰選手、坂木選手
後列右から林 文部科学省・産業教育振興室長（文部科学大臣代理）、米沢会長、中野審査員長

— 表彰式 —

■ 一般の部 金賞・経済産業大臣賞

この度はこのような栄誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

前回大会でアテンドとして参加して、その時になんてやりがいのある大会なんだと感動しました。自分もやればできるのではないかと思って、今回挑戦させていただきました。

ただこれは私だけの力ではなく、福島県電気工事工業組合はじめ会社や関係会社や家族のサポートがあったからだと思います。何より電気工事組合青年部には大変熱い応援とご指導をいただき、ありがとうございました。

この賞は福島県一丸となって取った金賞です。



鹿山 真史
福島県電気工事工業組合
(株)鹿山電気商会

■ 女性の部 金賞・国土交通大臣賞



瀧澤 早季穂
新潟県電気工事工業組合
(株)瀧澤興業

新潟県瀧澤興業の瀧澤です。

まずコロナ禍で大変な中、本大会を開催していただきまして本当にありがとうございます。

たくさんの方に支えられて、新潟県工事組合の支部長の斎藤賢さんをはじめとする組合員の皆さんと会社の皆さん、練習する時間を割いて作ってくれてありがとうございました。

私の力ではなくみんなで勝ち取った賞だと思っています。
本当にありがとうございました。

■ 高校生の部 金賞・文部科学大臣賞

このような大会に出場させていただくにあたり、本当にいろんな方に支えていただきました。両親や祖父母、そしてクラスメイトや担任の先生、そして電気工学科の先生方や毎日夜遅くまで熱い指導をしてくださった大塚先生、本当にいろんな方にお世話になりました。本当にありがとうございました。

この大会に出場すると決まった当初から優勝をするということを目指して毎日練習を続けてきたので、本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。

将来は高校卒業後は電気工事の会社に内定をいただいているので、これからも日本を支えられるような高い技術をもった電気工事士として活躍できるよう頑張っていきたいと思います。本日はありがとうございました。



猪腰 哲平
福島県立
平工業高等学校

大会式典



開会式、表彰式、閉会式が執り行われた式典会場

— 開会式 —

開会宣言

全日本電気工事業工業組合連合会

副会長 安田 耕一



みなさん おはようございます。

全国各地から選抜された71名の選手のみなさん。全国から応援に駆けつけていただいた会場のみなさん。また、ライブ配信をご視聴のみなさん。待ちに待った大会本番日となりました。

選手のみなさんは この大会での栄冠獲得をめざし、日常業務が多忙を極める中、寸暇を惜しんで日頃の技にさらに磨きをかけて今日を迎えたことに敬意を表し感謝を申し上げます。

横浜アリーナに集まった大観衆の中で技を競うという経験は、選手みなさんの今後の人生の財産となり、生涯忘れることの無い素晴らしい1ページになると思います。選手のみなさん、応援のみなさんの熱い熱気でこの会場を埋め尽くしてください。

「Go for it! その技術が未来を救う!」をテーマに、第4回電気工事技能競技全国大会の開会を宣言します。

— 開会式 —

チャンピオンフラッグ返還

一般の部・前回金賞受賞者
(新潟県電気工事工業組合)

小嶋 一彦



今回の第4回大会は令和2年度に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となり、本日、見事に開催されます。コロナ禍における大会開催は、運営ならびに選手の皆さんにも大変な苦勞があったと思います。その中での無事開催、誠におめでとうございます。

今回の大会テーマは「Go for it! その技術が未来を救う!」です。皆さんの長きに亘る辛い練習は必ず技術となって将来のインフラを支えていくはずです。磨き上げてきた技術を今日は十分に発揮し、この大会に臨んでください。

次回大会、ここに立てるのはこの中のあなたです! それでは Go for it!



前回金賞（一般の部）の小嶋氏より、米沢会長にチャンピオンフラッグが返還された

— 開会式 —

会長挨拶

全日本電気工事業工業組合連合会

会長 米沢 寛



早朝からご参加いただきましたご来賓の皆さま、全国から応援に駆けつけていただいた志をおなじくするみなさん、本当にありがとうございました。本日はライブ配信もしておりますので、視聴されている組合員の皆さまにも心から感謝を申し上げます。

今大会も経済産業省、国土交通省、文部科学省からそれぞれの大臣表彰をいただいております。高校生を選抜していただきました全国工業高等学校長協会、神奈川県教育委員会、横浜市にもご後援をいただいております。多くのメーカー、団体の協賛もいただいております。全ての皆さまの力をお借りして大会を開催できたことにあらためて感謝申し上げます。

二年前、初となる横浜アリーナで大会を開催する予定でしたが、コロナ禍のため断念いたしました。本日は、待ちに待った最初の横浜アリーナでの大会です。全国47都道府県からの代表選手とブロック推薦選手、女性、高校生を含めた71名の選手たちが日頃の練習の成果を発揮できる会場を設営できたと思っています。準備をしていただきました技能競技委員会をはじめとするスタッフの方々の努力で今日の日を迎えることができました。携わった皆さんに心から感謝を申し上げます。

今、サッカーのワールドカップが開催されています。世界中の人々がワールドカップに興奮し感動するのは何故でしょうか。オリンピックもそうです。世界中の人々が競技を見て涙を流して感動しています。

それは世界で最高の研ぎ澄まされた技というのは見ているだけでも美しいからです。その技を獲得するためにどれだけ本人が歯を食いしばって努力したか、その裏側に隠された努力の跡がみえるからこそ、我々はその個人の技に感動するのだと思っています。

今日ここに集った選手は、大変な努力を重ねて参加されたと思います。仕事が終わった後、学業の後、自分の時間を割いて深夜まで努力されていると聞いております。スタッフの方々も、選手の後押しをするため頑張ってきたとも聞いています。ぜひとも皆さんは平常心で、そしてこれまでの練習の積み重ねをしっかりと披露して、終わった後の達成感を味わっていただきたいと思います。

横浜アリーナは、芸能界のスターたちが公演を行う場です。しかし今日は、今、ここに集う選手の皆さんがスターです。精一杯頑張って皆さんの拍手を得てください。各選手は、安全も技術も考え抜いた技を見せてくれると思います。この技能競技全国大会が、全日電工連の技術レベルのアップに繋がることを祈念するとともに、皆さんのお力添えて大会が成功裡に終わることを心からお願いをしましてごあいさつとさせていただきます。

— 開会式 —

選手宣誓

第4回電気工事技能競技全国大会 選手宣誓



左から、石垣 結 選手、鹿山 真史 選手、鈴木 太介 選手

全国各地から71名の選手が、夢と感動の地・横浜アリーナにつどいました。

私たち選手一同は、難解な課題に挑み、困難を乗り越えながら、指導者の方々のご指導のもと、技能の向上を図ってまいりました。

「Go for it! その技術が未来を救う!」

この想いを胸に本日お集まりいただいた皆様、地元で応援していただいている皆様へ感謝し、日頃鍛錬を重ねた技能をいかに発揮するとともに、技術でつなぐ未来に向け、夢と感動を届けることを誓います。

2022年12月1日

一般の部	東北七県電気工事組合連合会 福島県 有限会社 鹿山電気商会 鹿山 真史
女性の部	北海道電気工事業工業組合 末廣屋電機 株式会社 石垣 結
高校生の部	神戸村野工業高等学校 鈴木 太介

— 表彰式 —

講評

全日本電気工事業工業組合連合会
第4回電気工事技能競技全国大会
実行委員長 木村 泰浩



選手のみなさん、お疲れ様でした。

全国各地からここ横浜アリーナにお集まりいただいた71名の選手の熟練の技に加え、大会での栄冠を目指し練磨された成果を遺憾なく発揮していただき、いずれ劣らぬ作品が出揃いました。誠にハイレベルな技の共演であり、熱き戦いであり、電気工事士の甲子園と呼ぶにふさわしい大会でありました。

最終審査会議で審査員の方々から、まず最初に真摯な態度で競技に取り組む姿勢は素晴らしかったと聞いて安堵いたしました。

一般の部では、LANケーブルに関して端末のところで締め付けが不十分などあったと聞いております。また課題の難易度が高かったことについては、今後、考えていかねばならないと思っております。一方で、配管に関しては大変素晴らしかったと聞いております。女性の部と高校生の部では、寸法基準点が明示されていない作品があったと聞いています。

この後、審査結果の発表となりますが、ハイレベルな出来栄に甲乙つけがたく、審査員の方々もご苦勞なさったようです。慎重審議の結果、敢えて順位を決定させていただきました。

みごと入賞された方、残念ながら紙一重で入賞を逃がされた方、この大会の経験はみなさんの大きな財産となるものと思います。選手のみなさん、さらに技術の研鑽を積み、業界全体のレベルアップならびに顔の見える業界を目指す本大会の趣旨をご理解いただき、業界の先導役としてのご活躍をお願いいたします。

一般の部の選手をはじめ女性の部・高校生の部の真摯な技の共演は感動と感激を与え、業界の明るい未来を与えていただいたと思っています。

最後になりましたが、会場内・ライブ中継をご覧のみなさん、熱い応援ありがとうございました。

— 表彰式 —

祝辞

経済産業省
経済産業大臣政務官

長峯 誠



ただいま経済産業大臣賞を受賞されました鹿山真史様をはじめ、文部科学大臣賞、国土交通大臣賞、その他の各賞を受賞されました皆さま方大変おめでとうございます。

また本日出場されました皆さま方や、本競技会にご尽力された米沢会長はじめ全日電工連の皆さま方にも改めて敬意を表したいと存じます。

近年、太陽光などの再エネ発電設備の全国的な増加が見込まれるなど、電気保安人材に期待される役割は益々高まっております。一方、我が国は少子高齢化に直面しており、将来的な人材不足が懸念されています。

政府としても電気保安への先端技術の導入を推進していますが、結局のところ技術の適切な活用は人が行うものであり、電気保安人材の育成・確保は欠かせないものでございます。

本競技大会は多くの観戦者を得て、高校生の部、女性の部、一般の部において白熱した競技が実施されております。卓越した技術を披露しあい、その熱気が観戦者や様々な媒体を通じて伝わることは、電気工事士のやりがいや魅力の発信、ひいては電気保安人材の育成・確保に大きく寄与しているものと認識を致しております。

経済産業省としても引き続き本競技大会について最大限の後押しをして参りたいと思います。今後共、本日お集りの方々为中心となり、我が国の電気保安を牽引し、電力の安定供給、ひいては国民生活の土台を力強く支えていただくことを心より期待しております。

改めまして受賞者の皆さま方、本日は誠におめでとうございます。

— 表彰式 —

祝辞

国土交通省 建設市場整備課
 専門工事業・建設関連業振興室長
 坂井 志保



第4回電気工事技能競技全国大会、誠におめでとうございます。そして受賞された皆さま誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また日頃から技能を磨き、本大会に参加されましたすべての選手の皆さま、そして選手を支援された皆さま、そしてこの大会の運営にご尽力された全日本電気工事業工業組合連合会の皆さまに改めて敬意を表する次第でございます。

建設産業は防災・減災対策や社会インフラの老朽化対策などを担う地域の守りとしての重要な役割を果たすと共に、地域の経済・雇用を支える我が国の基幹産業の一つです。

中でも電気工事は国民生活や経済活動に決して欠くことのできないライフラインであり、皆さまはこの設備の整備・保全、さらには災害時の緊急対応など、極めて重要な役割を担っておられます。

一方で人口減少、少子高齢化による技能労働者の高齢化や大量離職期が迫っており、建設業界が今後共その重要な役割を果たしていくためには、担い手の確保・育成が大変大きな課題となっております。

このような中、本大会は技能者の育成に大きく寄与しており、心より感謝申し上げます。国土交通省といたしましては、建設産業の担い手を確保すると共に、安定的かつ持続的な公共投資の確保と共に、処遇改正や働き方改革に取り組み、建設業が給与が良く、休暇が取れ、希望がもてる、いわゆる「新3K」と言われる魅力的な産業となるよう、建設キャリアアップシステムの普及・促進をはじめとして、より一層取り組みを促進して参ります。建設産業は人が支える産業であり、現場で直接施工を担う皆さまの技術・技能に支えられております。本大会に出場された皆さまにおかれましては、ぜひともその優れた技術・技能にさらに磨きをかけていただくと共に、その技能を継承していくことにご貢献いただくことについてもご期待申し上げます。

最後に本大会に出場された皆さま、ご来場の皆さま方のご健勝とさらなるご活躍を祈念いたしまして私からの挨拶とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。

— 表彰式 —

祝辞

文部科学省 初等中等教育局参事官
産業教育振興室長

林 正敏



受賞された皆さんおめでとうございます。第4回電気工事技能競技全国大会がこのように盛大に開催されましたことに対し、心よりお祝いを申し上げます。

また、日頃から工業高校のため多大なる支援をいただいております関係の皆さまに対しまして、この場をお借りしまして厚く御礼を申し上げます。

工業高校で学ぶ生徒が日々工夫や改善を繰り返して創造性を発揮しながら身に着けた技術・技能をこのように発揮できる場があることは、大変意義のある大会だと思います。

社会が大きく変化していく中で、これからの時代はいかなる難問に直面しても、課題の本質を見抜き、試行錯誤しながら様々な人とも共同して解決策を見出していくことが必要となります。

この競技を通じて身に着けた知識・技術および技能は今後も様々な応用・発展させていただき、更に高みを目指していただきたいと思います。将来我が国の産業を支える人材として今後も大いに活躍されることを期待しております。

— 閉会式 —

祝辞

全日本電設資材卸業協同組合連合会

会長 小島 寿之



第4回電気工事技能競技全国大会が盛大に挙行されましたことを心から御祝い申し上げます。この度入賞されました選手の皆さま誠におめでとうございます。今回の受賞を誇りとして今後益々のご活躍をご期待申し上げます。

2014年から開催されております本大会は回を重ねるごとに規模が拡大し、前回までの両国国技館から今回は横浜アリーナに会場を移し、参加選手も総勢71名と過去最大の人数が技を競うことになり、熱戦が繰り広げられました。今回の大会のテーマであります「Go for it! その技術が未来を救う!」の通り、まさしく地域代表として期待を背負い、電気工事業界の未来を担う皆さんが頂点を目指して競う場は、日頃現場でご苦労されている方々が脚光を浴びる場であり、技術向上の意識拡大に繋がり、高校生の部では電気工事業として将来の貴重な財産である学生の方々に業界を知っていただく機会という点でも貴重な場を提供されております。

日本のインフラを支え、災害の際は真っ先に駆け付け、現場で電気復旧に尽力を尽くされる、日本社会にとってなくてはならない電気工事業の人材育成や情報発信を促進するため、今大会は重要な役割を果たす場として大変意義のある大会であります。

また今回新たな試みとして大会の様子をYouTubeにおけるオンラインでライブ配信をし、遠隔でも大会を視聴できる試みや、DXを駆使した仕組みを取り入れるなど、改めて貴組合の先進性や実践力に敬意を表します。

最後になりますが、全日本電気工事業工業組合連合会会員の皆さま、メーカー様はじめ大会運営を手掛けていただきます皆さまの益々の隆盛と本大会に出場されました選手の皆さまの今後益々のご活躍をご祈念致しまして私の挨拶と変えさせていただきます。

— 閉会式 —

祝辞

パナソニック株式会社
エレクトリックワークス社
社長 大瀧 清



一般の部、女性の部、高校生の部で受賞された皆さま本当におめでとうございませう。受賞の発表の時に皆さまを応援される方がガッツポーズで大変喜ばれる姿を拝見し、皆さまの日々の厳しい研鑽がどれほどだったかと感じました。大会に臨まれた競技選手の皆さまの日々のご努力に心より敬意を表したいと思います。

私は午前中この競技大会のライブ配信を視聴しておりました。「平常心を大切にしています」「待ってる横浜アリーナ」と高らかに宣言してこの大会に臨まれる選手の方もいました。その画像の横には応援される皆さまのチャットボックスに「頑張って」というご声援もありまして、本当に今回のライブ配信はこの大会会場にいるのと同じくらい熱気を感じる大変素晴らしいものであったと思います。

我々賛助メーカーの製品は工場に出た段階ではまだまだ半製品であると言われております。電気工事業の皆さまの卓越なる技術と技能による施工品質を得られて初めて、我々の製品は命を与えられ、社会インフラのお役に立つということです。電気工事の技術・技能の重要性を我々も継続的に配信をし、そして、皆さまの活躍が一般紙やメディアに取り上げられて、この電気工事業の重要さを世の中にしっかりとお伝えをしていきたい。我々も微力ではございますが、賛助メーカー丸となって皆さまの支援をしっかりとさせていただきます。

今日のスローガン「Go for it! その技術が未来を救う!」まさしくその通りだなと改めて思いましたし、皆さまの技術・技能が世の中を明るくしていくと感じた次第でございます。

各都道府県の電気工事業組合の皆さまの益々の発展と本日ご参加されました競技者の皆さまのこれからの活躍をお祈り申し上げまして私の挨拶とさせていただきます。

— 閉会式 —

閉会挨拶

全日本電気工事業工業組合連合会

副会長 藤沢 一三



第4回電気工事技能競技全国大会の閉会にあたり御礼のご挨拶を申し上げます。

71名の選手のみなさん、誠にお疲れさまでした。皆さんの技の共演により素晴らしい大会になったと思っております。日頃から練磨された技術を遺憾なく発揮され入賞の栄冠を勝ち取られました選手のみなさんにはお祝いと敬意を表します。おめでとうございます。

残念ながら僅かの差で入賞を逃されたみなさん、皆さんはブロックや各都道府県代表選手として選抜された選手の一人であることに誇りを持っていただき、更なる研鑽と後輩への指導をお願いいたします。

また、応援に駆けつけていただいた所属企業や学校関係者はじめ組合員各位・青年部各位の熱い応援は心強かったことと思います。会場内およびライブ配信ご視聴の皆様、ご多忙のところありがとうございました。

最後になりましたが、本大会開催にあたり後援賜りました経済産業省・国土交通省・文部科学省・神奈川県教育委員会・横浜市・全国工業高等学校長協会、さらには協賛いただきました関係団体・関係企業の皆様、誠にありがとうございました。お陰様で無事大会を終了することができました。

第5回技能競技大会は2024年（令和6年）開催の予定でございます。来年は2023年（令和5年）10月26日、第35回電気工事業全国大会を福島県において開催致します。皆様とお元気にて福島県でお会いできますことを祈念致しまして閉会のご挨拶と致します。

本日は誠にありがとうございました。

大会フォトグラフ



今大会から横浜アリーナで開催された



開会式を待つ控室、お互いの健闘を誓う



開会式・選手入場、高校生の部、女性の部、一般の部の順で終始笑顔での登場



優勝旗の返還



選手宣誓



大会を祝福するご来賓の皆さま



戦いを終え、スーツに着替え表彰式・閉会式を待つ出場選手



出場選手の力になった、思い思いのグッズを手にした応援者、見学者

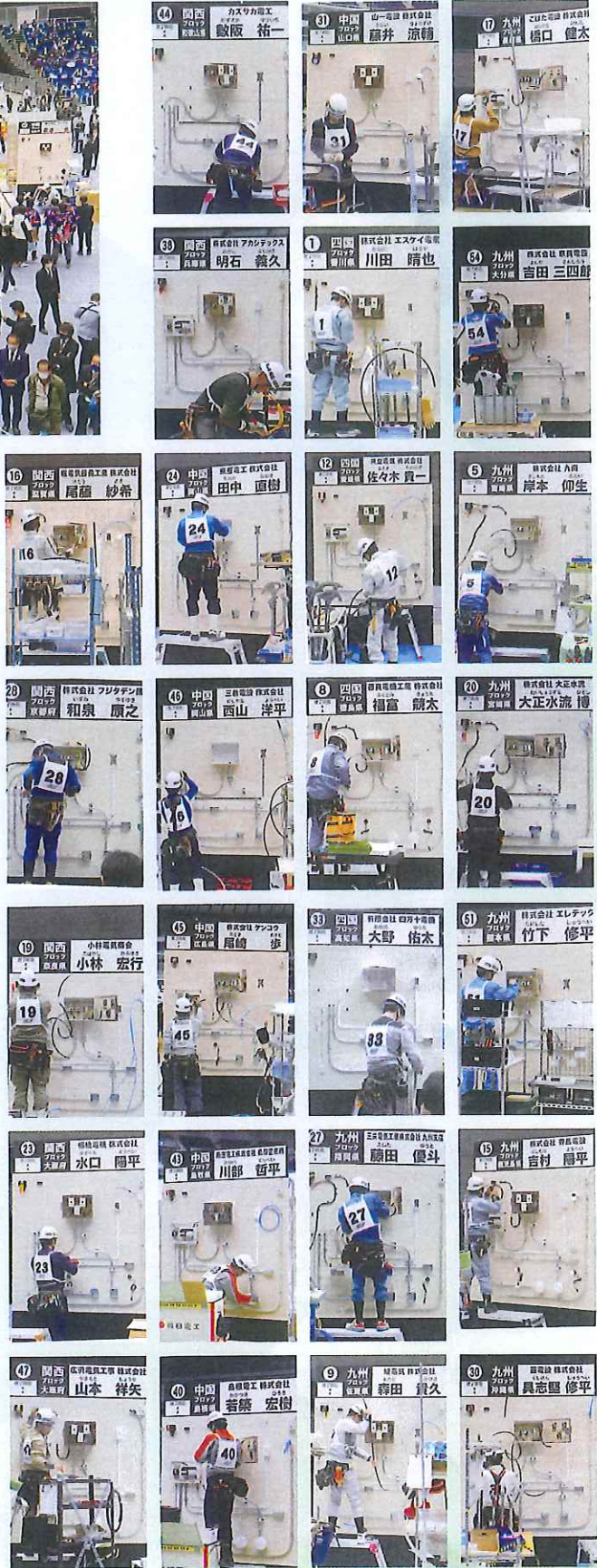


横浜アリーナに全国からの





挑戦者が一堂に会した 一般の部





可憐な手さばき 女性の部



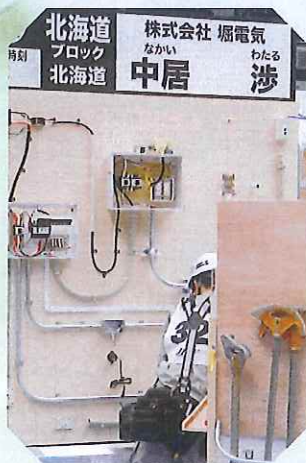


未来を担う若き挑戦者 高校生の部





戦いを終えた選手たちの作品を厳正に審査した大会審査員



敢闘賞を受賞した左から中居選手、徳永選手、福富選手、吉村選手



来場した高校生の投票で「一般の部 ムテキな先輩で賞」に選ばれた大正水流 博選手（宮崎県・左）
「女性の部 ステキな先輩で賞」に選ばれた立木 朋子選手（福井県・右）

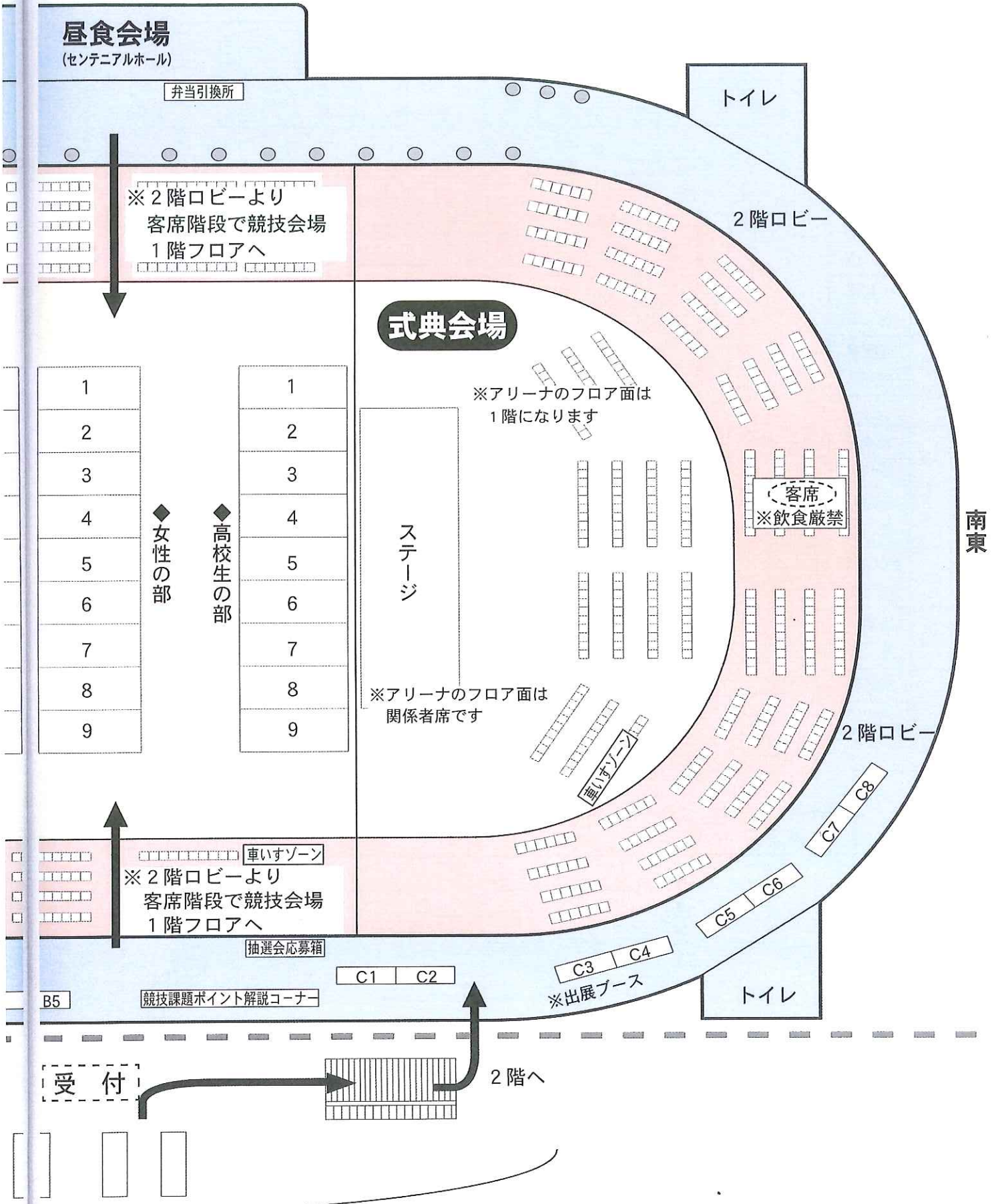
安全作業大賞を受賞した橋口選手

出場選手紹介



出場選手全員・大会役員と記念撮影





8	7	6	5	4	3	1
徳島県 福 富	青森県 杉 浦	長野県 石 田	宮崎県 岸 本	埼玉県 福 島	福井県 小松原	香川県 川 田

9	佐賀県 森 田
10	福島県 鹿 山
11	山梨県 岩 下
12	愛媛県 佐々木

26	27	28	29	30
静岡県東部 菅 野	福岡県 藤 田	京都府 和 泉	秋田県 井 川	沖縄県 具志堅
31	32	33	34	35
山口県 藤 井	北海道 中 居	高知県 大 野	群馬県 伊 藤	三重県 岡

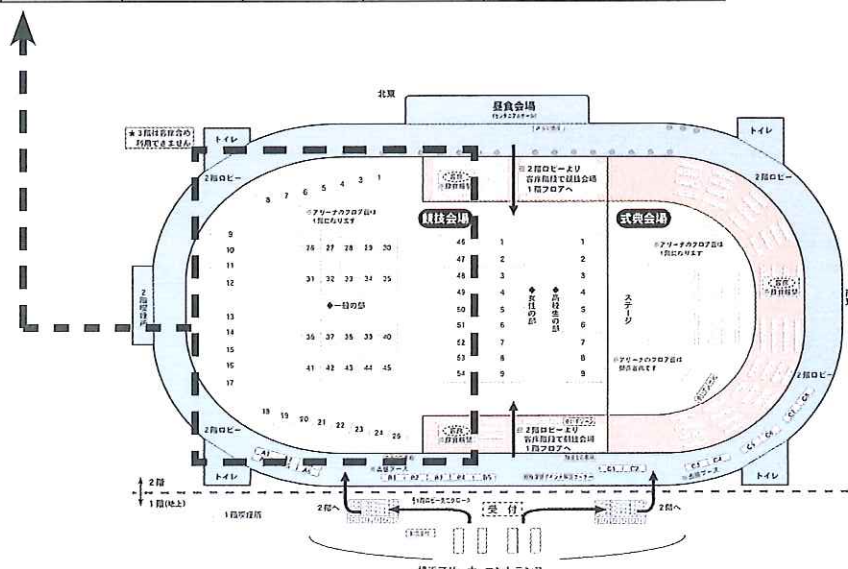
46	岡山県 西 山
47	大阪府 山 本
48	愛知県 外 園
49	新潟県 小 林
50	千葉県 野 邊
51	熊本県 竹 下
52	神奈川県 仁 和
53	岐阜県 川 上
54	大分県 吉 田

◆一般の部

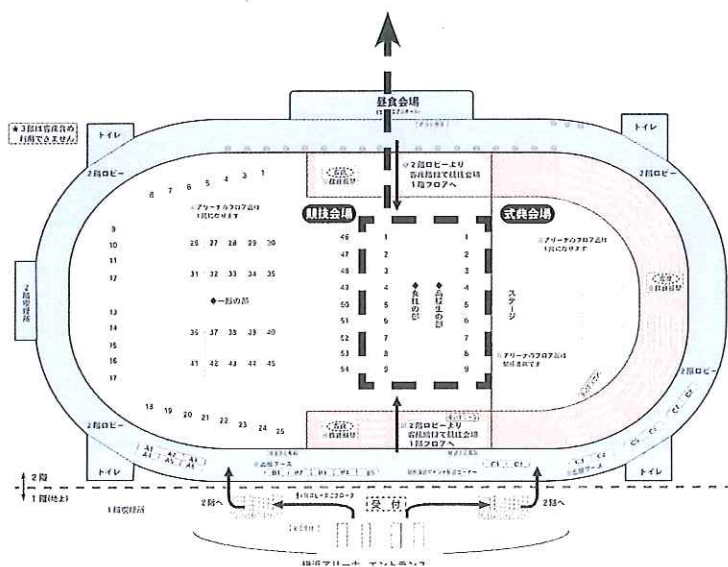
13	北海道 徳 永
14	石川県 桑 本
15	鹿児島県 吉 村
16	滋賀県 尾 藤
17	長崎県 橋 口

36	37	38	39	40
東京都 岩 本	山形県 阿 部	兵庫県 明 石	宮城県 高 橋	島根県 若 築
41	42	43	44	45
富山県 井 上	千葉県 高 橋	鳥取県 川 部	和歌山県 數 阪	広島県 尾 崎

18	19	20	21	22	23	24	25
静岡県 望 月	奈良県 小 林	宮崎県 大正水流	栃木県 村 上	岩手県 佐 藤	大阪府 水 口	岡山県 田 中	石川県 酒 井



1	千葉県 山口	◆女性 の部	◆高校 生の部	1	中国 坂木
2	大阪府 米谷			2	関東 水脇
3	熊本県 森田			3	九州 西牟田
4	北海道 石垣			4	東北 猪腰
5	新潟県 瀧澤			5	北海道 小林
6	岡山県 平原			6	北信越 前田
7	静岡県 小長谷			7	東海 清水
8	福井県 立木			8	近畿 鈴木
9	香川県 保井			9	四国 片山



北海道



なかい わたる
中居 渉

NO. 32

会社名 (株)堀電気
所属工組 北海道

北海道大会の反省を克服し、自分の長所を生かしサポートしていただいている方々からご教授してもらったことを全面に発揮できるよう全力で大会に挑み、大会優勝を目標に頑張ります。



とくなが まさなり
徳永 真成

NO. 13

会社名 日東電気工業(株)
所属工組 北海道

様々な人の教え、手助けがあり出場できた全国大会。教えが無駄にならないように日々の成果を発揮して、悔いの残らないように楽しみながらも上位入賞めざして頑張ります！

東北



すぎうら しんたろう
杉浦 慎太郎

NO. 7

会社名 (株)河原木電業
所属工組 青森県

お客様が安心できるサービスを提供するため、日々新たな情報・知識の習得を心掛け技術力の向上に取り組んできました。これまで取り組んできた成果を発揮して、良い成績となるよう精一杯がんばります！



さとう ゆうま
佐藤 優磨

NO. 22

会社名 (株)平成電設
所属工組 岩手県

電気工事に携わる身として、このような大会に出場できることを誇りに思います。この大会の運営に携わる関係者の方々に感謝し、自分に出来る事を全力で行い最後まで全力で挑みます。応援よろしくお願いします。

東北

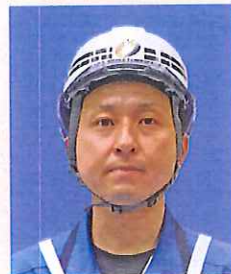


いかわ ひでゆき
井川 秀幸

NO. 29

会社名 (株)ヌノタニグループ 井川電業
所属工組 秋田県

全国から集まる優秀な電気たちと競い合うことには相当なプレッシャーも感じますが、これまで培ってきた技術と経験を駆使して、大会では大胆且つ我武者羅に挑み、上位の成績を目指します。

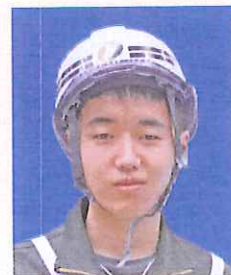


たかはし ゆうた
高橋 佑太

NO. 39

会社名 (株)エイト
所属工組 宮城県

電気工事技能競技大会に向けて練習を行っておりますが最初は何も分からず戸惑いました。ですが少しずつ身に付いているのを実感しています。今後も知識や技術を深め安全かつ丁寧な作業を心掛け、より優れた電気工事士になれるよう邁進して行きたいと思っております。



あべ ともゆき
阿部 智之

NO. 37

会社名 荘内電気設備(株)
所属工組 山形県

会社の先輩に教えてもらいながら毎日練習に取り組んでいます。最初は難しかった作業も段々と出来るようになってきたかなと感じています。緊張するとは思いますが、練習の成果を100%発揮できるよう頑張ります。

東北



NO. 10

かやま まさし
鹿山 真史

会社名 (有)鹿山電気商会

所属工組 福島県

前回大会でアテンドとして参加し、選手の日々の努力や応援の方々の熱意を目の当たりにして、本当にやりがいのある大会だと実感しました。電気屋としてはまだまだ未熟ですが、「やれば、できる！」の精神で入賞目指して一生懸命がんばります。



NO. 49

こばやし はやと
小林 隼人

会社名 (有)瀧澤興業

所属工組 新潟県

この度、名誉ある大会に出場が決まったので、自分の実力を思う存分発揮したいと思います。今まで瀧澤興業で培った経験を基に、当日は誰もが目をひく迅速かつ的確な動きで断トツの1位で優勝します。

北陸



NO. 41

いのうえ りょう
井上 亮

会社名 井上電機

所属工組 富山県

工業高校電気科を卒業して以来、工事の現場で多くの失敗や体験を重ねながら技術を培ってきました。技能大会においては身体で覚えたこの技術で全国の仲間と闘いたいと思います。どこまで通用するかわかりませんが、悔いのないようベストを尽くします！



NO. 25

さかい ふとし
酒井 太志

会社名 (有)さかでん

所属工組 石川県

石川県電気工事工業組合青年部所属、有限会社さかでんの酒井太志です！普段は主に施工管理をしています、死ぬほど練習してカッコいい職人になりたいと思います！待ってるよ、横浜アリーナ！

北陸



NO. 14

くわもと だいち
桑本 大地

会社名 (株)鳴和電気商会

所属工組 石川県

北陸大会で推薦枠を勝ち取り全国行きを決めました。全国への切符を手に入れる事ができたので教えてくださった、組合の方々、会社の方々に感謝を込めて、全国でその力を披露して優勝をして恩返しをします。



NO. 3

こまつばら せいじ
小松原 誠士

会社名 (有)加藤通信

所属工組 福井県

丁寧な仕事をモットーに今回出場します。競技内容に対して、的確に判断・対応できるように日々努めております。地道にコツコツと精進していきます。よろしくお願いたします。

関東



NO. 21

むらかみ けい
村上 啓

会社名 (株)三和電気工業所

所属工組 栃木県

現場では常に安全で丁寧な施工を心がけております。諸先輩方にご指導いただいた技術と経験を自分のものとし、栃木県代表として大会にて力を発揮できるよう精一杯頑張ります。



NO. 34

いとう はじめ
伊藤 大

会社名 門倉テクノ(株)

所属工組 群馬県

電気工事の現場仕事は大変で、覚えることが多いです。電気設備や配線、機器の取り付けといった電気工事の基礎を身につけました。いままでの現場経験を活かし頑張りたいです。

『Go for it! その技術が未来を救う!』

関東



NO. 4 ^{ふくしま きょうへい}
福島 享兵
会社名 F・TECH(株)
所属工組 埼玉県

技能競技大会に出場するのは初めてで、不安の気持ちが大きいです。しかしこの機会を技術向上のチャンスと捉え大会に向かって日々努力し、埼玉県代表として良い成績が取れるよう課題の練習も頑張ります。



NO. 42 ^{たかはし りょう}
高橋 亮
会社名 (株)プラザ電工
所属工組 千葉県

まだ高校生だった頃、お手伝いで初めて電気工事に触れ、未熟ながらも楽しさややり甲斐を感じました。新築集合住宅を中心に、幅広く電気工事のお仕事をさせていただいております。今まで培ってきた経験や技術を発揮できるよう精一杯臨みます。



NO. 50 ^{のべ はるせい}
野邊 明世
会社名 (株)小川防災
所属工組 千葉県

私は自分を信じ行動することを心がけて日々業務をこなしてきました。今大会でもこれまでに教わった経験を生かし、自分を信じ失敗を恐れず一生懸命に、競技を楽しみたいと思います。



NO. 36 ^{いわもと まさとし}
岩本 昌敏
会社名 (株)川見電気工事店
所属工組 東京都

東京都板橋区在住であり、電気工事に17年従事しています。会社でも率先し、後輩に技術継承を行っています。知識も豊富で1級電気工事施工管理技士及び消防設備士甲4類の資格も保有しています。

関東



NO. 52
 仁和 悟志
 会社名 若月電業(有)
 所属工組 神奈川県

青森県十和田市出身 39才 経験年数 20年
 新築木造住宅から店舗・工場など幅広いジャンルの仕事をこなすオールラウンダータイプの電気工事士です。今回はキャリア集大成として出場を決意しました。



NO. 11
 岩下 直樹
 会社名 (有)マスイチ電気商会
 所属工組 山梨県

少ない練習の中ですができる限り頑張ります。



NO. 26
 菅野 貴志
 会社名 (株)鈴木電気商会
 所属工組 静岡県東部

電気工事に携わるようになって10年が経ちますが、まだまだ電工という職種の幅の広さを思い知らされる日々です。今回、大会に参加する機会を与えてくれた職場への感謝と、指導してくれた諸先輩方の期待に応えるべく、精一杯力を尽くして取り組みます。

中部



NO. 18
 望月 大和
 会社名 日進電機(株)
 所属工組 静岡県

入社5年目を迎え、本年2月には念願の第一種電気工事士の資格を取得できました。今年は公私とも節目の年となりました。ぜひ良い結果を残せるよう、精一杯頑張りたいと思います。宜しく願いいたします。

中部



NO. 48
会社名 高浜電工(株)
所属工組 愛知県

高浜電工に入社して5年目になります。今は電気工事を通してお客様を笑顔にし、より暮らしやすい世の中にしていく事を目指して日々頑張っています。創業77年の培った技術を継承し優勝を目指します。



NO. 6
会社名 松本電気工業(株)
所属工組 長野県

電気工事の経験は大変未熟ですが、会社や県を代表して出場させて頂くからには、協力して頂いた会社や組合の方達の為にも日本一を目指せるように、持てる力を発揮したいと思います。



NO. 53
会社名 川西電業(株)
所属工組 岐阜県

今回初めて出場させて頂きますが、入社してから積み上げてきた経験を活かし、練習において協力・指導していただいた皆様に感謝し、会社、岐阜県の代表として入賞を目指して頑張ります。



NO. 35
会社名 (有)岡電機商会
所属工組 三重県

大会に向けて初めて触れる商品や作業方法は貪欲に吸収し、普段から持ち合わせている知識や作業方法はさらなる研鑽を積み、最高の結果が得られるように取り組みます。そして大会で得た経験を今後のキャリアに活かしていきたいです。

関西



NO. 16 ^{びとう さき}
尾藤 紗希
会社名 堀電気設備工業(株)
所属工組 滋賀県

滋賀県を代表して一般の部として出場させて頂くことになりました。電気工事への熱意は誰にも負けない自信があります。日々の仕事の経験や練習の成果を活かして、社長や先輩方、応援して下さい皆さんに日頃の感謝とお礼も兼ね、全力を尽くして優勝を目指します！！



NO. 28 ^{いずみ やすゆき}
和泉 康之
会社名 (株)フジタデン機
所属工組 京都府

今回、ご縁があってこのような大会に出させて頂くことになりました。何故初めての経験なもので、どうなるか結果はわかりませんが精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



NO. 19 ^{こばやし ひろゆき}
小林 宏行
会社名 小林電気商会
所属工組 奈良県

今大会で3度目の出場となります。3度目の正直、全力で頑張ります。



NO. 23 ^{みずぐち ようへい}
水口 陽平
会社名 棚橋電機(株)
所属工組 大阪府

今回の公表問題は特に制御部分や弱電部分が多く、私は日頃から制御に携わらせて頂くことがあるため、得意分野です。日頃の仕事の成果を出せるように精一杯頑張りたいと思います。

関西



NO. 47
会社名 広沢電気工事(株)
所属工組 大阪府

今回2回目の出場ですが1回目(前回大会)の時は悔しい思いをしたので今回こそは良い結果を残して大阪に帰れるように頑張ります!!ここまで応援してくれた家族・会社みんなの気持ちを「力」に変えて挑みたいです。



NO. 44
会社名 カズサカ電工
所属工組 和歌山県

和歌山から初の全国大会出場という事で緊張感が高まりますが、緊張をパワーに変え、これまでに培った技術や経験を十分発揮できるよう頑張りたいと思います。



NO. 38
会社名 (株)アカシテックス
所属工組 兵庫県

電気工事に携わって28年。今大会を今までの集大成として持てる技術を十分発揮して燃え尽きたい。

中国



NO. 24
会社名 東亜電工(株)
所属工組 岡山県

地区大会では緊張のなか競技中に思わぬアクシデントが起きましたが『平常心』を保ちリカバリーする事がことができました。全国大会では更なる緊張とプレッシャーの中での作業になりますが、培ってきた『平常心』で実力が発揮できるように頑張ります。

中国



にしやま ようへい
 西山 洋平
 NO. 46 会社名 三恭電設(株)
 所属工組 岡山県

諸先輩方や関係者の方に協力・指導して頂いたおかげで、全国大会へ出場出来る事になりました。今まで自分が学んできた技術や経験を惜しみなく出し切って、良い結果を残せるよう頑張りたいと思います。



おざき あゆむ
 尾崎 歩
 NO. 45 会社名 (株)ケンコウ
 所属工組 広島県

社訓である『はやく・きれいに・ていねいに』を基本とし、お客様のより一層のご満足を叶えるために日々研鑽を積んでおります。待ち望んだこの全国大会に培ってきた技術と想いのすべてをぶつけ“てっぺん”を目指します。



かわべ てっぺい
 川部 哲平
 NO. 43 会社名 岡田電工(株)鳥取営業所
 所属工組 鳥取県

星取県と鳥取県の代表で参加です。綺麗な星空を眺めて、心も体も技術も今日の為に整えて参りました！白うさぎのように華麗に！特産ねばりっこのように粘り強く！星空のように輝く作品を作ります！目標は一番星！皆さま応援よろしくお祈いします！



わかつき ひろき
 若築 宏樹
 NO. 40 会社名 島根電工(株)
 所属工組 島根県

日々現場で培ってきた技術を生かし、安全第一で作業します。全国大会という大舞台に立てた事、関係者の方に感謝し、皆さんに感動して頂ける作品をつくり日本一を獲りに行きます。

中国



NO. 31
会社名 山一電設(株)
所属工組 山口県

電気工事に携わり5年になりますが、日々現場で先輩方に教わった技術と今の自分に出せる精一杯の力を発揮して、美・高品質な作業を心掛け、今大会で一番輝ける選手になります！

四国



NO. 1
会社名 (株)エスケイ電業
所属工組 香川県

私は日々、学校などの公共工事現場で電気工事の作業をしています。現場での作業は2年やってもまだ慣れない事ばかりで、失敗したりしています。ですが、毎日やりがいを感じています。技能競技大会では日々培ってきた技術で全力を出したいです。



NO. 12
会社名 共立電気(株)
所属工組 愛媛県

両国国技館から横浜アリーナへ舞台を移して初めての大会に愛媛県の代表として参加できることはとても身の引き締まる思いです。「Go for it!」の言葉を胸に悔いのないよう精一杯競技いたします。



NO. 8
会社名 徳真電機工業(株)
所属工組 徳島県

工業高校を卒業と同時に、電気工事士の世界に入りました。今まで多種多様な電気工事の経験を積んできたため、電気工事士のプロとして、仕事は誰にも負けない気力で、全国大会で優勝を目指して頑張ります。

四国



NO. 33

おおの ゆうた
大野 佑太

会社名 (有)四万十電機

所属工組 高知県

電気工事技能競技全国大会に出場できたことをとても光栄に思っています。良い結果を残せるよう練習を重ねてきました。高知県の代表として最後まであきらめず全力を尽くします。

九州



NO. 27

ふじた ゆうと
藤田 優斗

会社名 三栄電気工業(株)九州支店

所属工組 福岡県

大会に出場するにあたり、会社の代表として恥ずかしくないように、今まで培った技術を充分に出し切り、練習してきたことを発揮して全国制覇を目指して頑張りたいと思います。



NO. 9

もりた たかひさ
森田 貴久

会社名 堤電気(株)

所属工組 佐賀県

普段の業務においては「より早く、見栄えよく、正確に」を常に意識し作業しております。また、忍耐力にも自信があり、粘り強く物事に向き合う事ができ、今大会では更にその点に磨きをかけ、「一意専心」の気持ちを忘れず頑張ります。



NO. 17

はしぐち けんた
橋口 健太

会社名 こばた電設(株)

所属工組 長崎県

入社以来工務部に所属し、誠実に職務を遂行し他社員の模範である。また向上心も高く、電気関係にとどまらず様々な資格試験に挑み、1級電気施工管理技士、第1種電気工事士、1級管工事施工管理技士等の多くの資格を取得している。特殊性のある作業についても持ち前の向上心で確実に職務を行うとともに、後輩への指導も行っており、社内での人望も厚い。

九州



NO. 54
会社名 (株)京真電設
所属工組 大分県

私の所属している会社では、お客様に電気工事+αを与えられる様に努めています。そして現場でも、他業種の職人にも+αを考え、共に技術を高め、高品質な物作りをしています。



NO. 5
会社名 (株)九南
所属工組 宮崎県

宮崎県大会では、2回目の出場にて優勝を勝ち取ることが出来ました。2020年には、58回技能五輪全国大会に出場しました。全国大会では優勝を目標に日々の練習に励んでいます。



NO. 20
会社名 (株)大正水流
所属工組 宮崎県

日々、電気業に携わる者として、このような名誉ある大会に出場させて頂き、大変感謝しています。全国大会という大きな舞台でも、自分の技術を最大限に発揮できるよう全力で頑張ります。



NO. 51
会社名 (株)エレテック
所属工組 熊本県

電気工事士として、この大会に参加できる事を誇りに思います。職人としては、まだまだ未熟ですが今まで先輩方に教えて頂いた技術、知識を十分に発揮して優勝できるようにがんばります。

九州



NO. 15

よしむら ようへい
吉村 陽平

会社名 (株)有馬電設

所属工組 鹿児島県

自分の強みは「挑戦心・俊敏性」です。常に高い目標を設定し、目標を達成することにやりがいを感じる。思いついたらすぐ行動。それが失敗しても改善案を見つけ是正します。全国では県大会で戦った8名の選手と鹿児島県大会に携わった全ての方の思いを背負って頑張ります。



NO. 30

ぐしけん しゅうへい
具志堅 修平

会社名 選電設(株)

所属工組 沖縄県

今回初めて技能競技全国大会に出場できとても光栄に思います。日頃からお客様に喜んで頂けるような仕事を心がけています。これまでの仕事で培った経験や技術を生かし、良い結果が残せるように頑張ります。

北海道



いしがき ゆい
石垣 結

NO. 4

会社名 末廣屋電機(株)
所属工組 北海道

家族・社内外の様々な方に支えていただき、全国大会出場という機会を与えていただきましたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。大会の緊張感を楽しみながら、北海道大会では成し遂げられなかった時間内完成を目指して、最後まで粘り強く頑張ります。

東北



たきざわ さきほ
瀧澤 早季穂

NO. 5

会社名 (有)瀧澤興業
所属工組 新潟県

新潟からの電気ガール代表として、最初から最後まで、誰にも負けない技術力とスピードで取組み、タイムも今までにない記録を出し、優勝を目指します。電気工事でもジェンダー平等が実現できるという事を伝えられるようがんばります。

北陸



たつき ともこ
立木 朋子

NO. 8

会社名 (株)NYUTEC
所属工組 福井県

電気工事の仕事に就いてまだまだ浅いですが、技術を習得したい気持ち、やる気はめちゃくちゃあります。全国大会に出場させていただくからには、上位の成績が取れるよう努力したいです。そして、電気工事業界を盛り上げる事が出来ると良いなと思います。

関東



やまぐち たかよ
山口 貴代

NO. 1

会社名 山口電業社
所属工組 千葉県

2年前に父が他界し、跡を継いで電気工事を行っています。高いところや狭いところで苦労して工事をして、お客様が喜んでくれると、やってよかったとつくづく感じます。競技大会は初めてですが、日ごろの技を駆使して、平常心で精一杯がんばります。

中部



こながや はるな
小長谷 晴菜

NO. 7

会社名 大王電機(株)

所属工組 静岡県

現場で5年目、とてもあたたかい会社や現場の方々にも恵まれ毎日とても楽しくやりがいを感じ頑張っています。小さい頃から手先を使う事が大好きでやると決めた事はとことんやる、そんな性格を最大に活かし応援して下さい。下さる方々に恩を返せるよう全力で頑張ります。

関西



こめたに よしの
米谷 淑乃

NO. 2

会社名 (株)セイコー

所属工組 大阪府

好奇心、冒険心、挑戦心、少年のまま大人になったような私です。この舞台に立たせて頂く電気工事士と致しましては余りにも若輩者ですが、向上心が衰えることはなく、日々努力と勉強、そして現場で皆で協力して物が出来上がっていく、その工程が大好きです。カッコイイを目指してまだまだ成長期、志をもって頑張ります！

中国



ひらはら
平原 ほたる

NO. 6

会社名 (株)木多電気設備

所属工組 岡山県

入社2年目で電気工事士としてはまだまだ勉強中です。私の強みは学生時代は学業とアルバイトを両立し資格取得に力を入れ何でもやってみようというチャレンジ精神が旺盛なところです。この技能競技大会での経験を活かし誰かの役に立てるような技術者になりたいです。

四国



やすい あゆみ
保井 亜佑美

NO. 9

会社名 讃州電気工事(株)

所属工組 香川県

まだまだ未熟ではありますが、女性電気工事士の技術向上、育成の力になれたらと思います。日々の作業や学んできた技術を十分に出し切って、四国代表として良い成績が残せるよう精一杯頑張ります。

九州



もりた あゆみ
森田 麻由実

NO. 3

会社名 (株)エレテック

所属工組 熊本県

専門学校を卒業して入社3年目です。普段は先輩方と現場作業(電工)を行っています。熊本大会では思うような結果が残せず悔しい思いをしましたが、九州選考会でリベンジし、全国大会への出場権を獲得しました。思い残すことなく精一杯頑張りたいと思います。

北海道



NO. 5

こばやし ゆりね
小林 友梨音

北海道滝川工業高等学校
電気科 3年

昨年は、地区大会で女子初の最優秀賞を獲得し全国大会へ出場。今年も優秀な成績を収め、2年連続で全国大会出場を果たしました。全国大会での上位入賞を目指し、電業協会の皆様から指導を受け、正確に短時間で作業できるように日々練習に取り組んでいます。

東北



NO. 4

いのこし てっぺい
猪腰 哲平

福島県立平工業高等学校
電気工学科 3年

ものコン全国大会を目標に技能を磨き上げ東北大会に挑んだが、結果2位で全国出場を逃し、悔しい思いをしていたところに今大会の出場チャンスが舞い込んできた。念願だった全国の競技会で指導者である大塚先生への感謝の気持ちを込め全力で頑張ります。

北信越



NO. 6

まえだ ひろと
前田 寛斗

富山県立富山工業高等学校
電気工学科 3年

私は高校生ものづくりコンテストに3年間取り組んできました。2年生で北信越大会、3年生で全国大会に出場することが出来ました。今大会では、自分の強みである作業スピードを生かし、日々の練習の成果を発揮できるよう頑張ります。

関東



NO. 2

みずわき ゆいな
水脇 結菜

群馬県立太田工業高等学校
電気科 3年

私は2年生の時からのものづくりコンテストに参加し、今年は初の2位入賞でこの全国大会に参加することになりました。高校生活の最初で最後の全国大会で緊張していますが、実力を出し切り上を目指して頑張るので応援よろしくお願いします。

東海



NO. 7

しみず こうき
清水 幸貴

静岡県立浜松城北工業高等学校

電気科 3年

静岡県大会と東海大会で入賞し、この大会に出場することができました。周りのペースにのまれないで、自分の今までの大会での経験や練習の成果を発揮し、丁寧な作業を心掛けます。先輩や大勢の方々への感謝の気持ちを忘れず、優勝目指して頑張ります。

近畿



NO. 8

すずき たいすけ
鈴木 太介

神戸村野工業高等学校

電気科 2年

私は電気工事の他に、パソコン組立、電子回路、ネットワーク構築など電気に関わるものづくりが大好きです。全てはお客様の為にをモットーに施工します。よろしくお願いします。

中国



NO. 1

さかき しょうき
坂木 翔紀

島根県立松江工業高等学校

電気科 3年

私はこのような大きな大会に出場することができ、とても嬉しく思います。全国の舞台に立つのは人生で初めてのため今まで感じたことのない雰囲気やプレッシャーに圧倒されると思いますが、日々の練習の成果を存分に発揮できるよう頑張ります。

四国



NO. 9

かたやま しょうた
片山 翔太

愛媛県立今治工業高等学校

電気科 3年

2年連続で全国大会に出場したが思うような結果がでず、悔しい思いをしました。今回の大会が高校生最後の大会になります。今まで経験したこと、新たにチャレンジしてきたことを全力で出し切り優勝目指して頑張ります。

九州



NO. 3

にしむた れお
西牟田 麗王

佐賀県立鳥栖工業高等学校

電気科 2年

ものづくりに関することに高い興味を持っており、電気科に所属しながら入学直後から機械部に入り、旋盤作業や溶接作業などに日々鍛錬しています。電気工事は令和4年1月から本格的に練習をはじめ、持ち前の器用さでメキメキと上達しています。

一般の部 課題の解説

※この写真は課題解説用のため、完成例ではありません。

①分電盤
分電盤とは電気配線の安全を守る遮断器で構成されています。

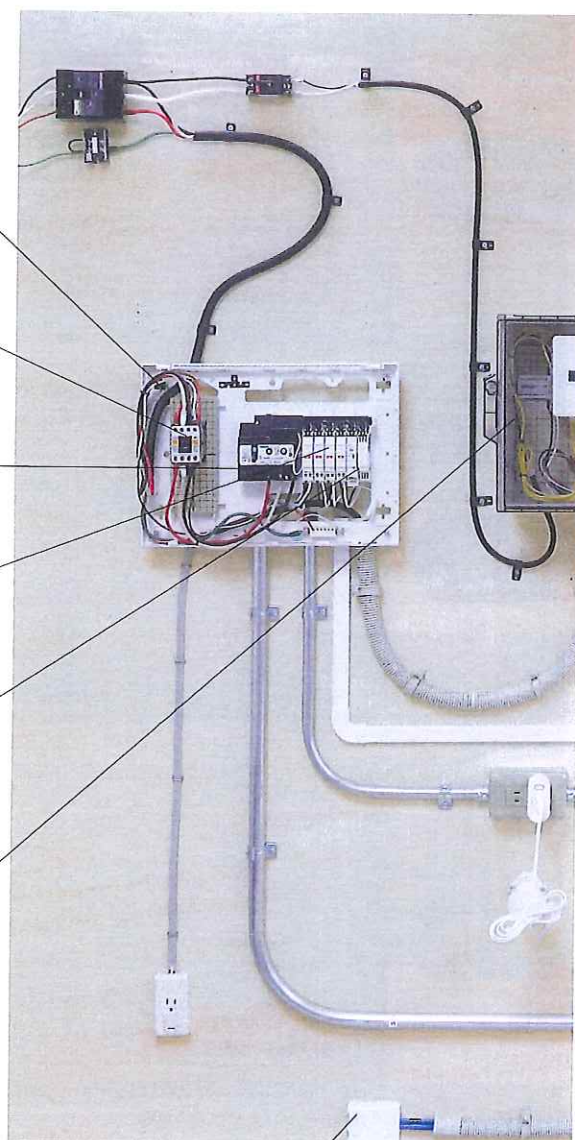
②電磁開閉器
(マグネットスイッチ)
主に遠方から電気を入り切りするのに利用します。

③漏電遮断器 (ELCB)
漏電による感電や火災から守る装置で、過電流でも動作するOC付もあります。

④配線用遮断器 (MCCB)
保護エリアを分岐して回路の過電流で動作します。

⑤感震ブレーカー
地震を感知して電気を遮断して感電や火災を予防します。

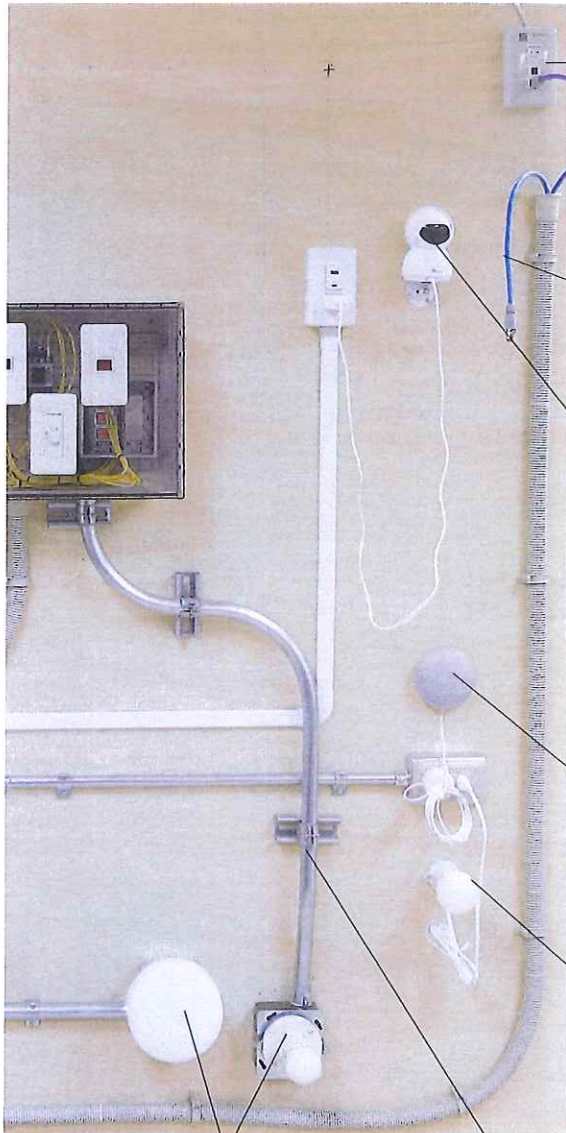
⑥制御盤
この課題では正常時は分電盤からの電気を送り、不具合発生時は非常回路から電気を送る制御をします。



⑭ LAN 差込ローゼット
各選手が持参したPCを繋げて接続を確認します。

競技課題全体のポイント

1. 関係法令を遵守して施工します。
2. 安全に配慮した施工方法が重要です。
3. 誤った動作回路はご法度です。
4. 正常回路から非常回路に制御盤内の不具合模擬押釦を押したときに⑬照明器具が切り替わります。
5. 電線管を美しく仕上げる必要があります。
6. 競技完了後は幾つかの自主点検が必要です。
7. 作業エリア内での完成が必要です。
8. 声掛けやアドバイスは禁止です。



⑦マルチメディアコンセント

小型の Wi-Fi ルーターとご想像ください。LAN ケーブルより電源を供給する PoE で 100V コンセントが不要で動作します。

⑧ LAN ケーブル

光ファイバーには及びませんが、扱いやすさ・高速通信・障害にも強い、Cat6(カテゴリーシックス) 遮蔽シールド付き LAN ケーブルで端末コネクタ加工が特殊です。

⑨スマートカメラ

⑦の Wi-Fi を利用してスマホアプリを利用して画像確認・音声通話・カメラ首振り制御などをすることが出来ます。電源は 100V コンセント又は USB コンセントで動作します。

⑩ AI スピーカー

オクゲー Google と話しかけて音声認識して⑪のランプを操作します。

⑪スマートランプ

⑩に指示して制御します。左側は一般的な LED ランプですがコンセントに刺したプラグがスマートスイッチになっていて、右側の LED ランプはスマートスイッチを内蔵タイプです。

⑬照明器具

正常時は左側の照明が点灯し、不具合発生時には右側の照明器具に切り替わります。

⑫電線管施工

この箇所はネジなし電線管 25 が短いにも関わらず、美しい仕上げにするには曲げ加工が多く技術が必要で腕が試され見せ所でもあります。

女性の部 課題の解説

※この写真は課題解説用のため、完成例ではありません。

⑩ 放電検出ユニット(スーパーテクト)
本課題の目玉アイテム。トラッキング・ケーブル断線・ショートなどで発生する火花放電を検出します。

⑪ パイロットランプ
通常電源使用時は白色、非常電源使用時には赤色が点灯します。

⑫ 引込開閉器・接地端子
事前に取り付け済みですが、作業前に「投入禁止」等の安全措置を講じる必要があります。

⑬ フレキシブル VE 管
トーチ等で曲げ加工しなくても、段差逃がしできますが、うまくクセを取らないと歪んで見えてしまいます。

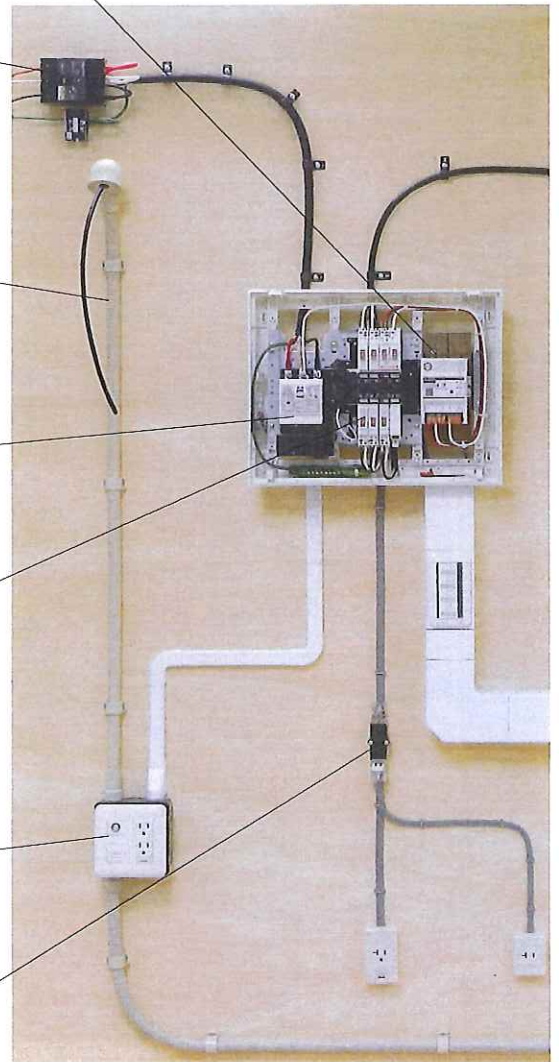
⑭ 漏電遮断器 (ELCB)
漏電による感電や火災などの事故を防ぐと共に、電気の使い過ぎや短絡(ショート)から配線や設備機器を保護する機能も備えています。

⑮ 配線用遮断器 (MCCB)
各分岐回路の電気の使い過ぎや短絡(ショート)から配線や設備機器を保護する機能も備えています。

⑯ 情報コンセント
100V 電源のコンセントと併せて、LAN や同軸ケーブル等の通信ケーブルの接続口。

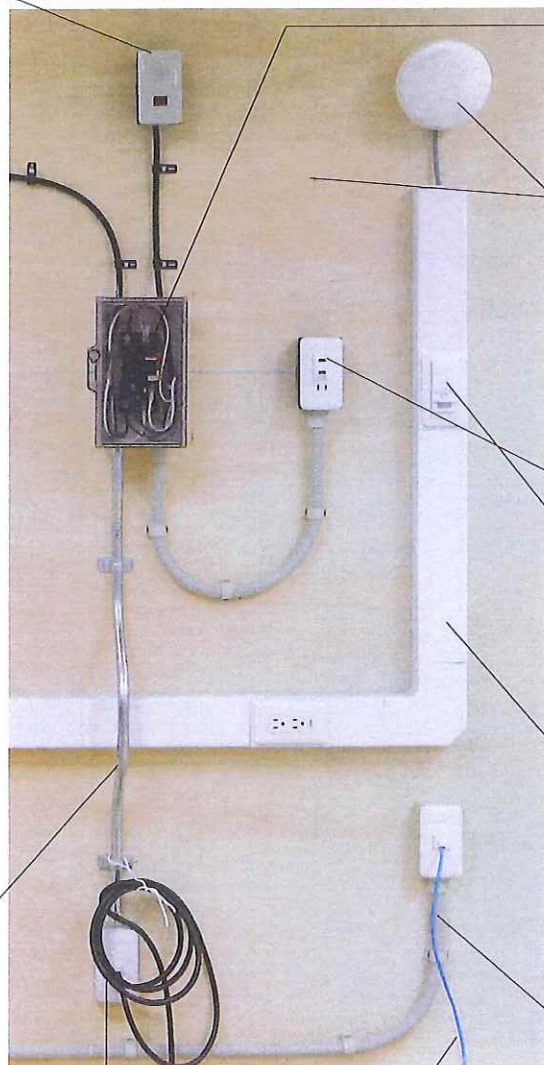
⑰ ターミナルブロック分岐
電気用品安全法によるジョイントボックスとみなされており、幹線と支線の分岐がワンタッチ接続できます。

⑱ ねじなし電線管 (E19)
本課題一番の技能の見せ所。台形曲げ高度な配管技術が要求されます。



競技課題全体のポイント

1. 本大会は課題の施工技術を競うだけでなく、実際の現場を想定した作業時の安全についても留意する事が求められています。一人KY（危険予知）に始まり、作業中の指差し呼称や安全作業のための用具の使用も含め、他大会とは違う内容をご注目ください。
2. 作業品質の向上を図るため、作業場所の養生、材料や工具の整理整頓、そして片付け・清掃まで、現場環境に対する意識の高さが必要です。
3. 課題の中に何箇所か、配線の高さや引出し位置について任意の部分がありますので、全体のバランスを考えた仕上がりのセンスが問われます。
4. ⑨ねじなし電線管の台形曲げで、ダクトとの交差部分を如何にシンメトリックに美しく仕上げるか。配管の曲げ半径が小さ過ぎると規定に反し、入線もしにくくなるため注意が必要です。
5. ⑩放電検出ユニットは、分電盤に組み込むことにより、コンセントでのトラッキングだけでなく、壁内配線等、目視が困難な箇所が発生した火花放電も検出し、主幹漏電遮断器を動作させる優れたものです。
6. 災害等に伴う停電で、通常電源を喪失した場合、⑱切替開閉器により、蓄電池ユニットからの給電に切替え、USB コンセントに通電します。
7. 作業完了後は仕上がり状態のチェックに加えて、電圧や絶縁抵抗の測定、動作試験等が必要です。



⑱ 切替開閉器
通常電源と非常電源の切替に使います。

① 寸法基準点
本課題の寸法は、すべてこの基準点から割り付けます。

② LED ブラケット
センサー付スイッチによる自動と片切スイッチによる手動により点灯します。

③ USB コンセント
スマートフォン等の USB 対応機器の充電ができます。

④ 熱線センサー付スイッチ
人が近づくと自動的に照明器具を点灯させます。また、周囲の明るさ検知や点灯保持時間、検知エリアを調整できます。

⑤ エムケーダクト
多数の電線やケーブルを収納できる他、剛性が高いので配線器具を組み込むことができます。

⑦ LAN ケーブル (Cat5E)
最も一般的な LAN ケーブルと RJ-45 コネクタです。

⑧ 蓄電池ユニット給電用ポート
非常時に蓄電池ユニットから AC100V の電源を給電します。

⑥ 合成樹脂可とう電線管 (PF 管)
可とう性が高く、曲げ加工しやすいため各所で利用されますが、逆に直線部分や造営材に均一に沿わせる等、仕上がりの美観を保つためには技術が必要です。

高校生の部 課題の解説

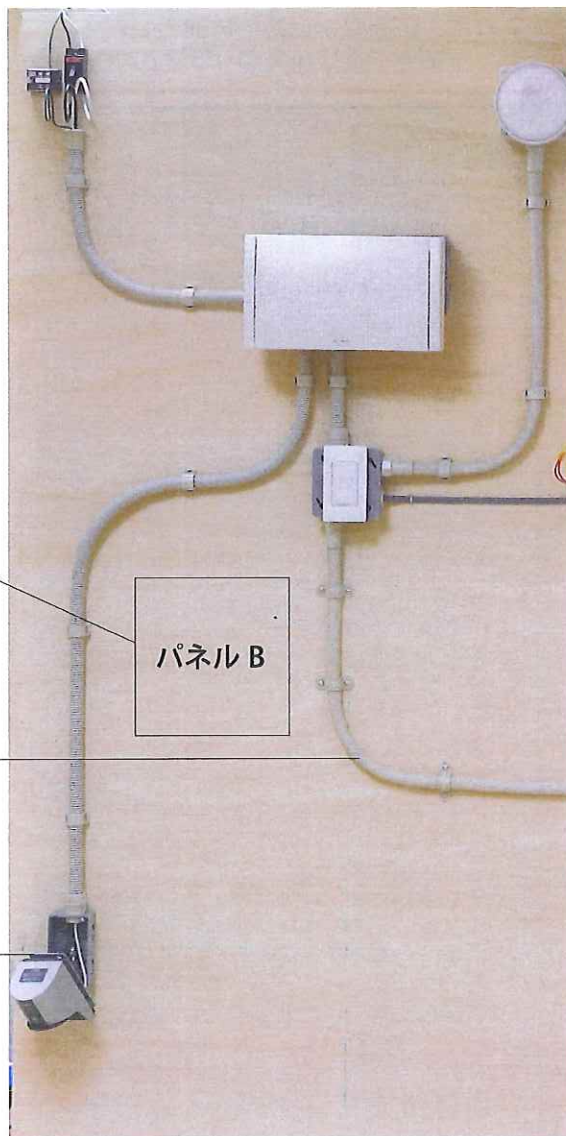
※この写真は課題解説用のため、完成例ではありません。

従来からの基本的な施工と近代的な施工を並べることで、電気工事の変化を感じる事が出来る課題。

各選手への応援メッセージ等

近年広がりつつあるフレキシブルVE管を使用。

電気自動車普及に向けたEVコンセント。将来の容量UPに備え200V30Aにも対応出来るサイズの電線を使用。



左側
タッチパネル式スイッチ・省施工配管等、比較的新しい施工方法を用いた範囲。これからの施工をイメージ。

競技課題全体のポイント

1. 温故知新

これまでに培ってきた施工とこれからの施工を対比する事によって、電気工事の変化を感じていただきます。

2. 立体的な配管施工

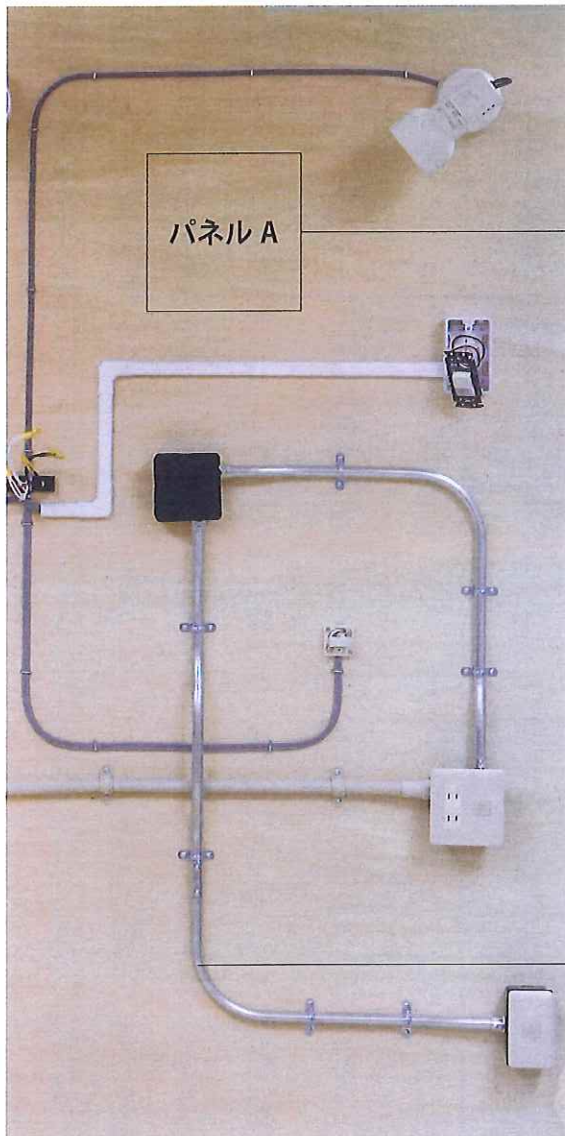
平面上のみならず、立体的な配管・配線の収まりを検討し、より現場に則した施工を感じていただきます。

3. オリジナリティーの UP

競技完了後は幾つかの自主点検が必要です。

課題パネル内に校章や応援メッセージを貼り付け、オリジナリティーを UP。

学校の PR や選手のモチベーション UP に繋げていただきます。



パネル A

各出場校の校章

金属管を立体的に曲げ加工する必要がある箇所。かなりの技能を要する、見どころポイントの一つ。

右側

従来までの基本的な施工方法を用いた範囲。基本であるこれまでの電気工事をイメージ。

出展企業

出展企業13社	上段：出展企業名 下段：出展製品
(株)アイチコーポレーション	高所作業車など
河村電器産業(株)	EV充電器など
共立電気計器(株)	現場用計測器
積水化学工業(株)	防火区画貫通措置部材など
DXアンテナ(株)	受信関連機器など
東芝ライテック(株)	LED照明器具など
(株)西田製作所	油圧圧着工具など
ニチコン(株)	電力用進相コンデンサなど
日東工業(株)	電気火災対策製品など
パナソニック(株)エレクトリックワークス社	電動工具・LED照明など
マサル工業(株)	エムケーダクトなど
三菱電機(株)	住設機器全般
(一社)全国設備業DX推進会	電気設備業向けCADシステムなど

大会では、新技術・新商品、業務をサポートする製品などの紹介が横浜アリーナ2階ロビーで行われた。全日電工連の協賛メーカー・団体など13社が出展して各種製品をアピールした。

出展ブースではスタンプラリーを実施。表彰式までの時間を利用して式典会場で抽選会が行われ、当選者には抽選会協賛企業より当選品が送られた。

(株)アイチコーポレーション



河村電器産業(株)



共立電気計器(株)



積水化学工業(株)



DXアンテナ(株)



東芝ライテック(株)



(株)西田製作所



ニチコン(株)



日東工業(株)



パナソニック(株)エレクトリックワークス社



マサル工業(株)



三菱電機(株)

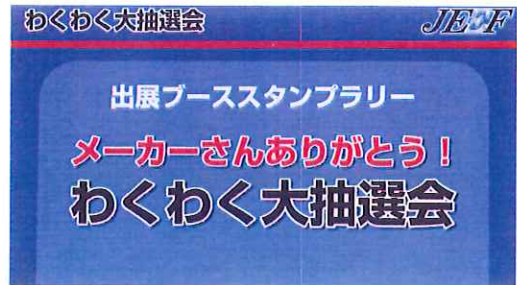


(一社) 全国設備業DX推進会



わくわく大抽選会

出展ブースで開催されたスタンプラリーの抽選会が表彰式前に行われた。抽選会では、計11の協賛団体・メーカーから景品が提供された。



多くの人が抽選会に応募



全日電工連技能競技委員会
運営部会 芦立健氏



日東工業(株)
出原侑昌氏



(株)西田製作所
小林俊夫氏



積水化学工業(株)
堀越一宏氏



共立電気計器(株)
高木茂実氏



(一社) 全国設備業DX推進会
井上英明氏



DXアンテナ(株)
古田義一氏



東芝ライテック(株)
渡田伸幸氏



三菱電機(株)
和田英樹氏



パナソニック(株)
エレクトリックワークス社 松崎章氏



東北七県電気工事組合連合会
作田謙太郎氏

大会資料



第4回 電気工事技能競技全国大会

主催：全国電気工事士協会連合会 共催：NPO法人日本建設技能士会・全国電気工事師工業技能
協会 経済産業省・国土交通省・文部科学省・厚生労働省 協賛：NPO法人建設技能士会・NPO法人建設技能士会

Go for it!!
その目標に向かって進めよう

Go for it!!
その目標に向かって進めよう



大会参加者一覧

大会参加者数総数

組合関係（全日役員・理事長・選手アテンド含む）	1,617名
出場選手（一般53名・女性9名・高校生9名）	71名
教員（＝高校生指導教員）	9名
外部審査員（外部審査員補助も含む）	35名
高等学校（団体・事前受付）	47名
ご来賓	76名
出展関係者・スタッフ	291名
報道関係	18名
全日事務局	12名
当日受付（組合員189名・教育機関22名含む）	311名

LIVE 配信視聴者数状況詳細

LIVE 配信項目	視聴回数	視聴者数
開会式	2,690	1,688
技能競技	5,393	2,917
表彰式閉会式	3,757	2,239

2022.12.12 現在

組合関係者（事前登録済）参加者数

ブロック・工組	参加者数	ブロック・工組	参加者数	ブロック・工組	参加者数
北海道	139	東京	46	広島	38
東北ブロック	2	神奈川	38	鳥取	32
青森	9	山梨	35	島根	27
岩手	45	静岡東部	14	山口	18
秋田	13	中部ブロック	0	四国ブロック	2
宮城	32	静岡	49	香川	23
山形	28	愛知	12	愛媛	33
福島	53	長野	42	徳島	11
新潟	30	岐阜	41	高知	16
北陸ブロック	2	三重	41	九州ブロック	3
富山	38	関西ブロック	2	福岡	31
石川	51	滋賀	32	佐賀	12
福井	35	京都	29	長崎	9
関東ブロック	4	奈良	10	大分	3
茨城	13	大阪	45	宮崎	64
栃木	12	和歌山	13	熊本	74
群馬	15	兵庫	37	鹿児島	16
埼玉	39	中国ブロック	0	沖縄	33
千葉	82	岡山	43	員外	1
				合計	1,617

2022.12.12 現在

後援/協賛団体・企業一覧

後 援

行政機関名・団体名	特 記
経済産業省	経済産業大臣賞
国土交通省	国土交通大臣賞
文部科学省	文部科学大臣賞
神奈川県教育委員会	
横浜市	
公益社団法人全国工業高等学校長協会	高校生の部選手選抜協力

協賛団体・企業一覧

団体名・企業名	特 記
一般社団法人日本電気協会	・安全作業大賞
一般財団法人電気技術者試験センター	
一般財団法人電気工事技術講習センター	
全日本電設資材卸業協同組合連合会	
株式会社アイチコーポレーション	
因幡電機産業株式会社	
河村電器産業株式会社	
共立電気計器株式会社	・入賞選手副賞ご提供：『Bluetooth搭載計測器』等 ・出場選手参加賞ご提供：『デジタルマルチメータ』 ・抽選会景品ご提供
積水科学工業株式会社	・抽選会景品ご提供
D X アンテナ株式会社	・抽選会景品ご提供
テンパール工業株式会社	
東芝ライテック株式会社	・抽選会景品ご提供
株式会社西田製作所	・抽選会景品ご提供
ニチコン株式会社	
株式会社ニチフ	・一般の部材料ご提供：『メタルエフモール(付属品含む)・スイッチボックス』
日東工業株式会社	・抽選会景品ご提供
ネグロス電工株式会社	
パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社	・入賞選手副賞ご提供：『スティックインパクトドライバー』等 ・抽選会景品ご提供 ・一般の部材料ご提供：『感震ブレーカー』
マサル工業株式会社	
三菱電機株式会社	・抽選会景品ご提供
株式会社アサヒプリンティング	
株式会社ELEFAメディア	
一般社団法人全国設備業DX推進会	・抽選会景品ご提供
損害保険ジャパン株式会社	
住友生命保険相互会社	
大樹生命保険株式会社	
オリックス自動車株式会社	
東芝保険サービス株式会社	
株式会社オーム社	
東武トップツアーズ株式会社	
ワークスモバイルジャパン株式会社	・選手情報共有システムご提供：『ビジネスチャットツール「LINE WORKS」』
株式会社全日出版社	
株式会社全日電工連総合サービス	・抽選会景品ご提供

(順不同)

ご来賓招待者名簿

(敬称略)

団体名等	役職	氏名
経済産業省	経済産業大臣	西村 康稔
国土交通省	国土交通大臣	斉藤 鉄夫
文部科学省	文部科学大臣	永岡 桂子
神奈川県教育委員会 教育局指導部 高校教育課	専門教育指導グループ 指導主事	中島 勉
横浜市	市長	山中 竹春
公益社団法人 全国工業高等学校長協会	理事長	福田 健昌
経済産業省	技術総括・保安審議官	辻本 圭助
経済産業省 大臣官房審議官(産業保安担当)	兼 大臣官房調査統計グループ長	笹路 健
経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ	電力安全課長	前田 了
経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 電力安全課	電気保安室長	沼田 博男
経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 電力安全課	課長補佐(資格・運営担当)	山本 英雄
経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 電力安全課	資格係長	伊藤 順之
経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 電力安全課	運営係	資逸 広輝
経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 電力安全課	運営係	阿部 優
経済産業省 製造産業局	生活製品課長	田上 博道
国土交通省 不動産・建設経済局	局長	長橋 和久
国土交通省 不動産・建設経済局	建設市場整備課長	西山 茂樹
国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課	専門工事業・建設関連業振興室長	坂井 志保
国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課	専門工事業・建設関連業振興室 課長補佐	岩船 真哉
国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課	専門工事業・建設関連業振興室 業務係長	三木 浩平
文部科学省 初等中等教育局	局長	藤原 章夫
文部科学省 初等中等教育局	参事官(高等学校担当) 付産業教育振興室長	林 正敏
文部科学省 初等中等教育局	参事官(高等学校担当) 付産業教育調査官	高橋 信雄
文部科学省 初等中等教育局	参事官(高等学校担当) 付産業教育振興室 助成係長	松村 聖美
横浜市 経済局市民経済労働部雇用労働課技能班	雇用労働課長	卯都木 優子
北海道札幌工業高等学校	校長	太田 潤一
福島県立福島工業高等学校	校長	鈴木 康隆
新潟県立新潟工業高等学校	校長	竹田 直人
神奈川県立横須賀工業高等学校	校長	穴戸 健一
愛知県立愛知総合工科高等学校	校長	山口 直人
大阪府立城東工科高等学校	校長	麻野 克己
鳥取県立鳥取工業高等学校	校長	中林 正樹
徳島県立徳島科学技術高等学校	校長	鎌田 敏文
福岡県立福岡工業高等学校	校長	市川 仁士
一般社団法人日本電気協会	会長	高橋 宏明
電気保安協会全国連絡会	会長	武部 俊郎
一般財団法人 電気技術者試験センター	理事長	今井 卓
一般財団法人 電気工事技術講習センター	理事長	福島 章
全日本電設資材卸業協同組合連合会	会長	小島 寿之

(敬称略)

団体名等	役職	氏名
北海道電力ネットワーク株式会社		ご担当者様
東北電力ネットワーク株式会社		ご担当者様
東京電力パワーグリッド株式会社		ご担当者様
中部電力パワーグリッド株式会社		ご担当者様
北陸電力送配電株式会社		ご担当者様
関西電力送配電株式会社		ご担当者様
中国電力ネットワーク株式会社		ご担当者様
四国電力送配電株式会社		ご担当者様
九州電力送配電株式会社		ご担当者様
沖縄電力株式会社		ご担当者様
株式会社アイチコーポレーション	代表取締役社長	山岸 俊哉
アイトス株式会社	代表取締役社長	伊藤 崇行
因幡電機産業株式会社	代表取締役社長	喜多 肇一
株式会社 ELEFA メディア	代表取締役	木本 明宏
河村電器産業株式会社	取締役社長	水野 一隆
共立電気計器株式会社	代表取締役	倉本 正道
積水化学工業株式会社	代表取締役社長	加藤 敬太
DXアンテナ株式会社	代表取締役社長	長代 輝彦
テンパール工業株式会社	取締役社長	伊藤 豪朗
東芝ライテック株式会社	取締役社長	平岡 敏行
株式会社西田製作所	代表取締役社長	西田 浩巳
ニチコン株式会社	代表取締役社長	吉田 茂雄
株式会社ニチフ	代表取締役社長	高橋 伸明
日東工業株式会社	取締役社長 COO	黒野 透
ネグロス電工株式会社	代表取締役社長	菅谷 三樹生
パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社	社長	大瀧 清
株式会社前垣	代表取締役社長	前垣内 隆行
マサル工業株式会社	代表取締役社長	椎名 吉夫
三菱電機株式会社	代表執行役 執行役社長	漆間 啓
株式会社アサヒプリンティング	代表取締役	昼間 政治
一般社団法人全国設備業DX推進会	会長	千田 新一
損害保険ジャパン株式会社	代表取締役社長 社長執行役員	白川 儀一
住友生命保険相互会社	取締役 代表執行役社長	高田 幸徳
大樹生命保険株式会社	代表取締役社長 社長執行役員	吉村 俊哉
オリックス自動車株式会社	代表取締役社長	上谷内 祐二
東芝保険サービス株式会社	取締役社長	辻本 順
株式会社オーム社	代表取締役社長	村上 和夫
東武トップツアーズ株式会社	代表取締役 社長執行役員	百木田 康二
桂記章株式会社	代表取締役	澤田 幸宏
一般社団法人日本電気協会 新聞部	部長	間庭 正弘
株式会社電材流通新聞社	代表取締役社長 編集主筆	山田 剛
株式会社日刊工業新聞社	代表取締役社長	井水 治博
電設資料協会	代表	富沢 ゆかり
株式会社全日出版社	取締役社長	山内 さえ子
株式会社全日電工連総合サービス	代表取締役	米沢 寛

順不同・2022(令和4)年10月1日現在

全日電工連役員一覧・技能競技大会関係者一覧

役職	氏名	ブロック	工組
会長	米沢 寛	北陸	石川
副会長	藤沢 一三	中部	長野
副会長	小野寺 涼一	北海道	北海道
副会長	安田 耕一	九州	宮崎
副会長	嶋野 貞雄	関東	千葉
相談役	尾池 一仁	北海道	北海道
相談役	小林 功	東北	新潟
理事	平野 喜嗣	東北	岩手
理事	高野 憲一郎	中国	広島
理事	橋詰 源治	関西	大阪
理事	植田 隆夫	関西	京都
理事	木村 泰浩	四国	愛媛
理事	會津 圭一郎	東北	山形
理事	浅川 誠吾	東北	福島
理事	天野 春夫	関東	東京
理事	金丸 正幸	関東	山梨
理事	村上 秀樹	中部	愛知
理事	石原 和夫	中部	三重
理事	鹿野 敏夫	関西	滋賀
理事	新名 淳一	四国	香川
理事	樋口 和宏	九州	福岡
理事	金城 稔	九州	沖縄
理事	堀口 繁	関西	兵庫
理事	植草 宏介	関東	千葉
理事	中島 啓介	九州	鹿児島
理事	木多 俊博	青年部	岡山
理事 (常任)	五十畑 正美	事務局	員外
理事 (常任)	松橋 幸雄	事務局	員外
監事	前田 豊次	北陸	福井
監事	城 英明	中国	山口
監事	鈴木 康二		員外

技能競技委員会委員一覧

委員会役職	氏名	ブロック	工組
担当副会長	安田 耕一	九州	宮崎
委員長	木村 泰浩	四国	愛媛
副委員長 (競技部会)	天野 春夫	関東	東京
副委員長 (審査部会)	樋口 和宏	九州	福岡
副委員長 (運営部会)	鹿野 敏夫	関西	滋賀
競技部会長	檜山 義則	関東	東京
競技部会委員	細井 敬一	関東	茨城
競技部会委員	戸口 昌志	関東	埼玉
競技部会委員	齊藤 潤一郎	中部	長野
競技部会委員	宮原 克尚	関西	奈良
競技部会委員	松倉 靖浩	関西	大阪
競技部会委員	徳永 忠臣	九州	長崎
審査部会長	富田 一郎	関東	千葉
審査部会委員	梁瀬 恭一	関東	神奈川
審査部会委員	山村 喜孝	関東	神奈川
審査部会委員	佐野 泰寛	九州	宮崎
運営部会長	須田 敏行	北海道	北海道
運営部会委員	芦立 健	東北	宮城
運営部会委員	西森 祐一	北陸	富山
運営部会委員	宮本 圭一郎	関東	東京
運営部会委員	渡邊 隆行	関西	大阪

外部審査員一覧

大会役職	氏名	所属	所属先役職
審査員長 強電部門長	中野 弘伸	職業能力開発 総合大学校	名誉教授 工学博士
大会役職	氏名	大会役職	氏名
強電部門	大西 政治	強電部門	上田 輝昭
強電部門	古賀 英寿	強電部門	提箸 哲也
強電部門	吉水 健剛	強電部門	小林 洋晶
強電部門	五十嵐 智彦	強電部門	飯島 博
強電部門	木本 明宏		
副審査員長 弱電部門長	福岡 秀雄	弱電部門	菊池 拓男
弱電部門	松本 祥孝	弱電部門	堀 真吾
弱電部門	大木 健司		

競技員・競技補助員一覧

大会役職	氏名	ブロック	工組
競技員 班長	福井 克美	北海道	北海道
競技員	沼澤 功仁	北海道	北海道
競技員	水谷 吉男	北海道	北海道
競技員 班長	佐藤 均	東北	宮城
競技員	遠山 和成	東北	岩手
競技員	丹野 俊哉	東北	山形
競技員 班長	藤田 淳一	北陸	富山
競技員	今村 強	北陸	石川
競技員	川上 亮介	北陸	福井
競技員 班長	外村 達也	関東	埼玉
競技員 班長	内藤 行雄	関東	千葉
競技員 班長	石川 信哉	関東	神奈川
競技員	船橋 裕輔	関東	茨城
競技員	大出 真人	関東	栃木

大会役職	氏名	ブロック	工組
競技員	千明 幹嗣	関東	群馬
競技員	塩井 優也	関東	東京
競技員	桑原 大輔	関東	山梨
競技員	田村 清	関東	静岡東部
競技員 班長	前 豊亘	中部	三重
競技員	西尾 浩司	中部	三重
競技員	西村 泰輝	中部	三重
競技員 班長	舛井 英幸	関西	大阪
競技員 班長	山本 茂樹	関西	和歌山
競技員	平岩 喜剛	関西	滋賀
競技員	植村 洋	関西	京都
競技員	巽 俊憲	関西	奈良
競技員	廣川 智典	関西	兵庫
競技員 班長	日野 友晴	中国	島根
競技員	田中 真樹	中国	島根
競技員	矢田 俊史	中国	島根
競技員 班長	山花 英司	四国	徳島
競技員	小賀野 靖史	四国	徳島
競技員	野村 和也	四国	高知
競技員 班長	坂本 康則	九州	長崎
競技員	脇山 良昭	九州	佐賀
競技員	陣内 敏彦	九州	佐賀

選手対応班一覧

大会役職	氏名	ブロック	工組
選手対応 班長	佐々木 美奈子	関東	千葉
選手対応 班長	飯塚 丈夫	関東	神奈川
選手対応 班長	野田 望	関東	神奈川
選手対応 班長	鳥羽 哲次	中部	静岡
選手対応 班長	海野 翼	中部	静岡
選手対応 班長	東川 直輝	中部	三重

第4回電気工事技能競技全国大会 記念誌

令和5年3月18日発行

監修 全日本電気工事業工業組合連合会
〒105-0014 東京都港区芝2-9-11
全日電工連会館

TEL 03(5232)5861 FAX 03(5232)6855

URL : <https://znd.or.jp>

編集・制作 株式会社全日出版社 全日事業部
TEL 03(6459)4459 FAX 03(6459)4426

URL : <http://www.zns.co.jp>

印刷 株式会社リフコム
TEL 03(5642)8701 FAX 03(5642)8708